

本学学位取得者〔旧制・新制〕

授与年月日	番 号	論文題目	氏 名	備 考
(旧制:すべて文学博士)				
大正12年7月9日	第1号	古事記に於ける特殊なる訓法の研究	三矢 重松	
昭和6年10月27日	第2号	御成敗式目研究	植木 直一郎	
昭和6年10月27日	第3号	國學の研究	河野 省三	
昭和7年2月24日	第4号	古代研究國文学篇中、萬葉集に関する研究	折口 信夫	
昭和7年2月24日	第5号	改撰標準日本文法中、第三編詞の本性論	松下 大三郎	
昭和17年3月19日	第6号	助動詞の研究	松尾 捨治郎	
昭和18年11月5日	第7号	古代に於ける朝儀の祭祀に就きて	佐伯 有義	“祀”は「ネ」に「巳」
昭和23年5月22日	第8号	現代語法の特徴とその歴史性	今泉 忠義	
昭和23年5月22日	第9号	日本藝能史に於ける鎮魂要素	西角井 正慶	
昭和23年5月22日	第10号	祭祀遺蹟の研究	大場 磐雄	“祀”は「ネ」に「巳」
昭和24年10月29日	第11号	中世の謠物に関する研究	岩橋 小彌太	
昭和25年12月13日	第12号	巫系文學小考－楚辭を中心として－	藤野 岩友	“藤”の草冠は「++」のように真ん中で離れたもの
昭和25年12月13日	第13号	日本書紀寶劔出現章の研究	高崎 正秀	
昭和25年12月25日	第14号	中世のアラビヤ人が初めて東方に傳へた龍涎香とジャスミン	山田 憲太郎	
昭和25年12月25日	第15号	上代特殊假名遣の音韻的基礎と其の崩壊の過程	安田 喜代門	
昭和26年4月11日	第16号	南北朝御歴代天皇御事蹟の研究	村田 正志	
昭和26年4月11日	第17号	明治初世に於ける國學の展開	藤井 貞文	“藤”の草冠は「++」のように真ん中で離れたもの
昭和26年4月11日	第18号	諸司領の研究	奥野 高廣	
昭和26年4月11日	第19号	近世神道教育史攷	岸本 芳雄	
昭和26年11月15日	第20号	日本古刀史	本間 順治	
昭和27年7月10日	第21号	茶道ノ大成	桑田 忠親	
昭和27年7月10日	第22号	座の研究	小野 祖教	
昭和28年12月15日	第23号	神道研究序論	安津 素彦	
昭和28年12月15日	第24号	江戸時代初期道徳史の一考察－錦里文集の研究－	木下 一雄	
昭和28年12月15日	第25号	琉球諸島言語の國語學的研究	宮良 當壯	
昭和30年3月10日	第26号	日本石器時代装身具の研究	樋口 清之	
昭和30年7月11日	第27号	日本宗教の発生に関する一試論	西田 長男	
昭和32年3月11日	第28号	火砲の起原とその傳流	有馬 成甫	
昭和32年3月11日	第29号	明治初年における「旧弊取直し」運動とその歴史的意義－「豆州内浦漁民史料」の研究－	祝 宮靜	
昭和32年3月11日	第30号	石塚龍磨の研究	小山 正	
昭和32年3月29日	第31号	文學・音楽両方面より見た日本歌謡の研究	今井 通郎	
昭和32年3月29日	第32号	表現漸移相の國語學的研究	宮地 幸一	
昭和33年3月29日	第33号	日本語音調の研究	平山 輝男	

本学学位取得者〔旧制・新制〕

授与年月日	番 号	論文題目	氏 名	備 考
昭和33年3月29日	第34号	風俗から見た初期繪巻物の研究	鈴木 敬三	
昭和33年3月29日	第35号	切字の研究	浅野 信	
昭和33年4月3日	第36号	日本石材工藝史	川勝 政太郎	
昭和34年2月20日	第37号	二宮尊徳研究―二宮尊徳の体験と思想―	佐々井 信太郎	
昭和35年1月18日	第38号	渤海国史及び日本との国交史の研究	新妻 利久	
昭和35年1月18日	第39号	古代和歌における叙景詩的要素の史的考察 ―詠物的傾斜を中心に―	土田 知雄	
昭和35年2月25日	第40号	中世文学の形成と発展	荒木 良雄	
昭和35年4月12日	第41号	記紀歌謠論	相磯 貞三	
昭和35年4月15日	第42号	神宮の創祀と発展	田中 卓	“祀”は「ネ」に「巳」
昭和35年4月15日	第43号	中世神道の研究	久保田 収	
昭和35年4月15日	第44号	神道祭祀の研究	岩本 徳一	“祀”は「ネ」に「巳」
昭和35年5月23日	第45号	御紋康継の研究	佐藤 貫一	
昭和35年5月23日	第46号	稻荷信仰研究序説	近藤 喜博	
昭和35年5月23日	第47号	大神宮史要	大西 源一	
昭和35年6月28日	第48号	御湯殿上日記の研究	是澤 恭三	
昭和35年6月28日	第49号	日露戦後より大正中期にいたる対満蒙問題の歴史的考察	栗原 健	
昭和35年6月28日	第50号	神祇制度史の基礎的研究	梅田 義彦	“祇”は「ネ」に「氏」
昭和35年8月13日	第51号	書籍館の研究	草野 正名	
昭和35年8月13日	第52号	神道思想とその研究者たち	渡邊 國雄	
昭和35年10月21日	第53号	日本宗教思想史の一考察	戸田 義雄	
昭和35年10月21日	第54号	実存哲学の根本問題―ヤスパース研究―	草薙 正夫	
昭和35年10月21日	第55号	アイヌ叙事詩神謡・聖傳の研究	久保寺 逸彦	
昭和35年10月21日	第56号	傾城淺間獄論攷	細川 清	
昭和35年10月21日	第57号	林業史の研究	所 三男	
昭和35年10月21日	第58号	和歌用語の研究	佐伯 仁三郎	
昭和35年10月21日	第59号	古代劇攷	李家 正文	
昭和36年1月19日	第60号	日本精神史に於ける一問題	関根 文之助	
昭和36年1月19日	第61号	國語文法學の主題	島 正三	
昭和36年1月19日	第62号	條約改正論の歴史的考察	稻生 典太郎	
昭和36年1月19日	第63号	日本文学構造論	中塩 清之助	
昭和36年1月19日	第64号	媽祖研究	李 献璋	
昭和36年1月19日	第65号	平安時代文学の研究	佐藤 謙三	
昭和36年1月19日	第66号	源氏物語の文法 ―特に文章論について―	田邊 正男	
昭和36年1月19日	第67号	明治前日本造兵史	齋藤 直芳	

本学学位取得者〔旧制・新制〕

授与年月日	番 号	論文題目	氏 名	備 考
昭和36年1月19日	第68号	踐祚大嘗祭の研究	田中 初夫	“祚”は「ネ」に「乍」
昭和36年1月19日	第69号	古代東山道の研究	一志 茂樹	
昭和36年3月17日	第70号	日本文芸史の方法序説－その学史的展望と諸学派的批判－	内野 吾郎	
昭和36年3月17日	第71号	漢詩の聲律的研究	斎藤 响	
昭和36年3月17日	第72号	日本古典文学の巫祝性的研究	鵜殿 正元	
昭和36年3月17日	第73号	横穴古墳の編年研究	赤星 直忠	
昭和36年3月17日	第74号	枕草子の研究－素材とその表現－	池田 正俊	
昭和36年3月17日	第75号	日本歌謡の文学史的民俗学的考察	臼田 甚五郎	
昭和36年3月17日	第76号	中世鎌倉の研究	高柳 光壽	
昭和36年3月17日	第77号	萬葉集の地名と傳承	今井 福治郎	
昭和36年3月17日	第78号	語り物文芸の発生	角川 源義	
昭和36年3月31日	第79号	蔵王権現の研究	佐藤 虎雄	
昭和36年3月31日	第80号	民族文学の成立に関する基盤的研究	三谷 榮一	
昭和36年3月31日	第81号	八代集用語の表現学的研究	丸山 嘉信	
昭和36年5月18日	第82号	神話時代の設定に関する考察	中島 悦次	
昭和36年5月18日	第83号	帰化人の研究－京畿における分布と繁衍について－	今井 啓一	
昭和36年5月18日	第84号	服飾上より見たる近世女性風俗	遠藤 武	
昭和36年5月18日	第85号	神生誕発想胎生因子の研究	石上 堅	
昭和36年9月5日	第86号	天岩戸神話の研究	柳井 己酉朔	
昭和36年9月5日	第87号	九州古代文化の考古学的研究	森 貞次郎	
昭和36年9月5日	第88号	神祇信仰の民俗学的研究－能登を中心として－	小倉 學	“祇”は「ネ」に「氏」
昭和36年10月26日	第89号	東大寺の創立とその伽藍に関する史学的研究	山本 榮吾	
昭和36年10月26日	第90号	国語助詞の研究	此島 正年	
昭和36年10月26日	第91号	醍醐寺五重塔の落書	伊東 卓治	
昭和36年12月26日	第92号	参天台五臺山記の研究	島津 草子	
昭和36年12月26日	第93号	国府及び郷の研究	丸茂 武重	
昭和37年3月13日	第94号	神社祭祀の研究	宮地 治邦	“祇”は「ネ」に「氏」
昭和37年3月13日	第95号	本邦小詞の研究	岩崎 敏夫	
昭和37年3月13日	第96号	萬葉集歌謡の研究	賀古 明	
昭和37年3月31日	第97号	中国古代葬礼と文学	西岡 弘	
昭和37年3月31日	第98号	助動詞『です』の発達について	吉川 泰雄	
昭和37年3月31日	第99号	王朝時代に於ける歌壇の趨勢について－道長を中心としたる－	杉崎 重遠	
昭和37年3月31日	第100号	宗教社会学序論	小口 偉一	
昭和37年3月31日	第101号	誰－顔の形而上学	速水 敬二	
昭和37年3月31日	第102号	源氏物語の包含する語法・用語例の研究	橘 誠	

本学学位取得者〔旧制・新制〕

授与年月日	番 号	論文題目	氏 名	備 考
昭和37年3月31日	第103号	古代芸能と発生過程とその芸能観	上野 正澄	
昭和37年3月31日	第104号	日本文法論	徳田 政信	
昭和37年3月31日	第105号	明治大正出版文化史	岡野 他家夫	
(新制 / 甲:課程博士、乙:論文博士・文:文学博士、法:法学博士、経:経済学博士)				
昭和39年11月4日	名誉博士第1号		[アメリカ]チャールズ・B・ファーズ	
昭和47年5月18日	名誉博士第2号		富岡 盛彦	
昭和47年9月27日	名誉博士第3号		[ドイツ]ヘルベルト・ツアヘルト	
昭和49年5月15日	名誉博士第4号		吉井 良尚	
昭和52年3月8日	名誉博士第5号		木下 祝夫	
昭和40年10月6日	甲文第1号	女房詞の研究	國田 百合子	
昭和55年2月27日	甲法第1号	法学の科学性をめぐる問題 －ハンス・ケルゼンの所論を中心として－	柳沢 謙次	
昭和58年3月14日	甲経第1号	19世紀イギリス資本輸出研究	應和 邦昭	
昭和58年3月14日	甲経第2号	イギリス小売商業の史的研究－産業革命期の小売経営－	徳島 達朗	
昭和39年7月1日	乙文第1号	神道美術の研究	景山 春樹	
昭和39年7月1日	乙文第2号	古今伝授史之研究 －特にその前期歌学相伝史に関する研究－	横井 金男	
昭和40年6月30日	乙文第3号	上代日本人の思考	森田 康之助	
昭和41年2月9日	乙文第4号	萬葉風土の研究	堀内 民一	
昭和42年4月26日	乙文第5号	上代神道史の研究	西山 徳	
昭和42年6月28日	乙文第6号	昭和短歌史	木俣 修二	
昭和43年10月18日	乙文第7号	明治前期地方制度史研究	杉谷 昭	
昭和44年7月2日	乙文第8号	井戸の研究	山本 博	
昭和45年5月13日	乙文第9号	役者評判記攷－役者口三味線を中心として－	平尾 美都子	
昭和45年7月1日	乙文第10号	饗宴の研究(文学編)	倉林 正次	
昭和45年7月1日	乙文第11号	古代文学序説－記紀と古代(芸能=劇)－	尾畑 喜一郎	
昭和45年10月27日	乙文第12号	前方後円墳の型式学的研究	上田 宏範	
昭和45年10月27日	乙文第13号	上代政治社会の研究	林 陸朗	
昭和45年10月27日	乙文第14号	流水文銅鐸の研究	三木 文雄	
昭和46年5月14日	乙文第15号	女性和歌の史的研究	長澤 美津	
昭和46年5月14日	乙文第16号	東洋思想と西洋思想－比較思想序論	三枝 充恵	
昭和46年10月1日	乙文第17号	仏教歌謡の研究	武石 彰夫	
昭和46年12月1日	乙文第18号	近代文学者とキリスト教思想	辻橋 三郎	
昭和47年2月29日	乙文第19号	柿本人麿の研究	尾崎 暢映	
昭和47年6月7日	乙文第20号	日本文学伝承論－(物語性)成立課程への追求－	乗岡 憲正	
昭和47年6月30日	乙文第21号	日本神話の形成	松前 健	

本学学位取得者〔旧制・新制〕

授与年月日	番 号	論文題目	氏 名	備 考
昭和47年9月13日	乙文第22号	朝鮮シャーマニズムの歴史・構造的特質	柳 東植	
昭和47年11月10日	乙文第23号	古代文学の構想－万葉集の畧界－	大久間 喜一郎	
昭和47年11月10日	乙文第24号	大中臣家の歌人群	保坂 みやこ	
昭和48年5月9日	乙文第25号	万葉集東歌研究	櫻井 満	
昭和48年5月30日	乙文第26号	王朝歌物語の研究	中田 武司	
昭和48年10月24日	乙文第27号	日本古代官位制度の基礎的研究	渡辺 直彦	
昭和48年12月18日	乙文第28号	古事記説話の研究	菅野 雅雄	
昭和49年3月23日	乙文第29号	宴曲の研究	乾 克己	
昭和49年7月10日	乙文第30号	古代祭祀伝承の研究	山上 伊豆母	
昭和49年12月3日	乙文第31号	日本語の文法機能に関する体系的研究	山崎 良幸	
昭和50年4月23日	乙文第32号	中國の文學・藝能の能樂に及ぼした影響の研究	石田 博	
昭和50年5月28日	乙文第33号	稲作儀礼の研究	伊藤 幹治	
昭和50年5月28日	乙文第34号	平安時代文学語彙の研究	原田 芳起	“芳”の草冠は「++」のように真ん中で離れたもの
昭和50年12月10日	乙文第35号	「古鈔本寶物集」の研究	小泉 弘	
昭和51年3月2日	乙文第36号	古事記校訂の研究	小野田 光雄	
昭和51年3月16日	乙文第37号	民俗芸能史研究	三隅 治雄	
昭和51年3月25日	乙文第38号	里神楽の成立に関する研究 －主として中国・四国・九州地方の神楽を対象にして－	石塚 尊俊	
昭和51年12月22日	乙文第39号	日本の俗信	井之口 章次	
昭和52年1月26日	乙文第40号	中世説話文学論序説	春田 宣	
昭和52年3月26日	乙文第41号	近江宗教彫刻論	宇野 茂樹	
昭和52年3月26日	乙文第42号	和歌文学発生史論	阿部 正路	
昭和52年3月26日	乙文第43号	田植歌謡と儀礼の研究	渡邊 昭五	
昭和52年3月31日	乙文第44号	初期室町幕府における一門守護の研究 －管領制成立課程を中心に－	小川 信	
昭和52年6月1日	乙文第45号	『おもしろさうし』の研究	外間 守善	
昭和52年11月2日	乙文第46号	南蛮服飾の研究－西洋衣服の日本衣服文化に与えた影響－	丹野 郁	
昭和52年12月7日	乙文第47号	近世演劇の研究	田井 庄之助	
昭和52年12月7日	乙文第48号	柿本人麻呂研究－歌集非略体歌論－	渡瀬 昌忠	
昭和53年3月31日	乙文第49号	王朝文學の傳承構造論的研究	小林 茂美	
昭和53年6月28日	乙文第50号	戦国武士と文芸の研究	米原 正義	
昭和53年6月28日	乙文第51号	山鹿素行兵法学の史的研究	石岡 久夫	
昭和53年6月28日	乙文第52号	慈鎮和尚及び拾玉集の研究	間中 富士子	
昭和54年10月11日	乙文第53号	藤原定家明月記の研究	辻 彦三郎	
昭和54年3月31日	乙文第54号	能の研究	金井 清光	
昭和54年7月4日	乙文第55号	古代文学の発生 序説－まつりとうたと－	小金丸 研一	
昭和54年7月18日	乙文第56号	奈良朝食生活の研究	関根 真隆	

本学学位取得者〔旧制・新制〕

授与年月日	番号	論文題目	氏名	備考
昭和55年7月9日	乙文第57号	源氏物語に於ける靈魂信仰の研究	三苦 浩輔	
昭和56年1月28日	乙文第58号	古事記及び日本書紀の表記の研究	野口 武司	
昭和56年1月28日	乙文第59号	日本地名伝承論	池田 末則	
昭和56年7月8日	乙文第60号	奄美説話の研究	山下 欣一	
昭和57年1月27日	乙文第61号	古代玉作形成史の研究	寺村 光晴	
昭和57年1月27日	乙文第62号	日・韓文法論の比較研究－松下文法の成立を中心に－	郭 永喆	
昭和57年1月27日	乙文第63号	大鏡研究序説	保坂 弘司	
昭和57年12月1日	乙文第64号	國學の研究－草創期の人と業績－	上田 賢治	
昭和58年3月31日	乙文第65号	直毘靈論争に関する基礎的研究	小笠原 春夫	
昭和58年6月18日	乙文第66号	悲秋文学小考	浅野 通有	
昭和58年7月13日	乙文第67号	韓・日古代歌謡の比較研究	宋 哲來	
昭和58年12月14日	乙文第68号	戦国・織豊期の社会と文化	下村 效	
昭和58年12月21日	乙文第69号	洞門抄物と国語研究	金田 弘	
昭和59年10月3日	乙文第70号	稲を選んだ日本人－民俗的思考の世界－	坪井 洋文	
昭和59年11月28日	乙文第71号	中世近世歌謡の研究	真鍋 昌弘	
昭和59年12月19日	乙文第72号	芭蕉・其角論	今泉 準一	
昭和60年1月16日	乙経第1号	近代日本経済思想史研究	塚谷 博通	
昭和60年1月30日	乙文第73号	神道集説話の成立	福田 晃	
昭和60年2月27日	乙文第74号	室町藝能史論攷	徳江 元正	
昭和60年3月20日	乙文第75号	和歌文学における美意識の発生と展開	大岩 徳二	
昭和60年3月20日	乙文第76号	昔話伝承の研究	野村 純一	
昭和60年6月26日	乙文第77号	中国古代中世文学発想論	吹野 安	
昭和60年11月6日	乙文第78号	近世対外関係史の研究	中田 易直	
昭和61年3月5日	乙文第79号	神道津和野教学の研究	加藤 隆久	
昭和61年3月5日	乙文第80号	柳文研究序説	新海 一	
昭和61年6月4日	乙文第81号	ものがたり研究序説 伝承史的方法論	廣川 勝美	
昭和61年11月5日	乙文第82号	中世武家儀礼の研究	二木 謙一	
昭和62年7月15日	乙文第83号	古代対外関係史の研究	鈴木 靖民	
昭和62年10月7日	乙文第84号	心意伝承の研究(芸能篇)	上原 輝男	
昭和62年11月18日	乙文第85号	萬葉假名の研究	大野 透	
昭和63年1月27日	乙文第86号	出雲国造火継ぎ神事の研究	平井 直房	
昭和63年7月13日	乙法第1号	日本律の基礎的研究	高塩 博	
昭和63年10月12日	乙文第87号	中日古代歌謡の比較文学的研究	翁蘇 倩卿	“倩”の円は「月」
平成元年3月8日	乙文第88号	古代蝦夷の研究	北構 保男	
平成元年7月5日	乙文第89号	朝鮮民族文化の研究 －朝鮮の基層文化とその源流をめぐって－	依田 千百子	

本学学位取得者〔旧制・新制〕

授与年月日	番 号	論文題目	氏 名	備 考
平成元年10月4日	乙文第90号	平安時代敬語法の研究―「かしこまり語法」とその周辺―	杉崎 一雄	
平成元年12月6日	乙文第91号	日本近代歌謡の実証的研究	西沢 爽	
平成元年12月6日	乙文第92号	日中関係と外政機構の研究―大正・昭和期―	馬場 明	
平成2年3月5日	乙法第2号	フランス刑事訴訟における予審の機能 ―予審制度の成立と展開―	高内 寿夫	
平成2年10月24日	乙文第93号	神道の生死観―神道思想と「死」の問題―	安蘇谷 正彦	
平成3年3月7日	乙経第2号	日本最低賃金制史研究	小越 洋之助	
平成3年3月13日	乙文第94号	藤原佐理研究	中島 壤治	
平成3年3月13日	乙文第95号	森鷗外論考	長谷川 泉	
平成3年6月19日	乙文第96号	和泉式部日記論攷第二	森田 兼吉	
平成3年6月19日	乙文第97号	上代漢詩文と中国文学	波戸岡 旭	
平成3年7月3日	乙文第98号	奄美民謡とその周辺	内田 留里子	